

未 来 に 羽 ば た け (※1)

中第 30 回卒 阿部 純太郎 (※2)



相馬高校が創立 90 周年を迎えたことは、我々卒業生にとって無上の喜びである。

本校が、県下でも屈指の古い歴史を持って居ること自体、誇り得ることであり、本校の卒業生が地元相馬市内に於て、あらゆる職場の中核的役割を果しつつあることは勿論、国内の、いや世界各地で相馬の意気を示して居ることを考えた時、自ずと腹の底から欣快至極の声を出したくなる。

近年、我が郷土も、相馬開発の名の下、相馬港の開港や、火力発電所の建設計画等で一躍脚光を浴びるようになって来たが、これ等の大事業が日々進展する様を見聞するにつけ、開発関係の種々の職場に母校の卒業生が日夜苦難と斗いつつ全力で活躍して居ることを思う時、言うに言われぬ喜びを禁じ得ない。

願わくは馬城会関係の諸君、創立 90 周年に当るこの秋、歴史と伝統に輝く母校の名誉を担って、一大飛躍を遂げられんことを――。

(元教員)

(※1) 創立 90 周年記念誌 『紅の旗』 〈 1988(昭和 63)年 9 月 2 日発行 〉

100 周年に向けて「我等 OB も頑張っているぞ!」より。

(※2) 飯豊出身。

(転記&※脚注 村山)